

# 県内におけるカトレア類の主要品種の発育特性について

## 1. 試験のねらい

洋ラン類は最近消費の増加がめざましく、切花及び鉢物として幅広く利用され、しかも、首都圏に立地する北関東地域において、生産が増大している。

しかし、生産の現場では品種の有する生育・開花の特性把握が不十分のまま、経験的な勘による栽培が行われているため、生育の停滞、不開花株の発生、品質及び収量の低下など多くの問題を抱えている。従って、カトレア類の生産性向上を図るのには、栽培の基礎となる発育特性の解明が不可欠な課題であると考えられた。

そこで主要栽培品種の、本県における環境と慣行栽培管理技術下の生育と開花特性を検討した。

## 2. 試験方法

栃木県内で栽培されている主要11品種のメリクロン苗の育苗による4年生開花株を用い、1985年5月に4号素焼き鉢へミズゴケを用いて植え替えたものを、栃木農試及びU洋ラン園のガラス温室で栽培した。かん水は3回行い内1回を液肥とし、温室は冬期間が18～23℃、高温期は天窓側窓全開の自然換気により管理し、5月から10月は屋上に張った寒冷紗#610(遮光率57%)で、日射量が0.5 cal(15分の平均)を越えると遮光するように設定した。

調査は1986年4月～1988年3月までの毎月1回定期的にシュートの発生と完成期及び開花時期について調べた。

## 3. 試験結果及び考察

これらの、生育・開花について調査した結果、Lc. Irene Finney, Lc. Princes Margret × Lc. South Eskはシュートの発生期が年2回あり、第1回目の発生は3～4月で、シュードバルブは7月に完成する。完成後間もなく第2回目のシュートが、その基部に発生し、シュートバルブを12月に完成する。発生期の異なるこれらのシュードバルブは翌年の3～5月に開花する。Blc. Amy Wakasugi, Bc. Marcella Koss 'Pink Marvel', Lc. Drumbeatはシュートの発生期が年2回あり、第1回目の発生は3～4月で、シュードバルブは6～7月に完成する。完成後間もなく第2回目のシュートが、その基部に発生し、シュートバルブを10月に完成する。発生期の異なるこれらのシュードバルブは翌年の9～12月に開花する。即ち、年2回シュートを発生し、同一時期に開花する品種グループに類別されることが考えられる。

Blc. Mem. Helen Brown, Lc. Olie Johnson, Lc. Mem. Midori Nakano, Blc. James Hausermen × C. Gloriettaはシュートの発生期が2回あり、開花期も2回ある。第1回目の発生は3～4月で、シュードバルブは8～9月に完成し、直ちに開花する。第2回目のシュートは9～10月に開花後のシュードバルブの基部に発生し1月にシュードバルブを完成するが、完成後間もなくの2～3月に開花する、即ち；年2回シュートを発生し、それぞれの発生期ごとに2回開花する品種グループに類別されることが考えられる。

Pot. Lemon Treeはシュートの発生は4～6月の年1回で、これらは11月にシュートバルブを完成する。開花は12～2月である。L. Purpurataは第1回目の発生は5～6月で、これらは

8～12月にシュードバルブを完成し、開花時期は3～5月であった。この2品種は発生期及び開花期はそれぞれ異なるが、年1回シュートを発生し、年1回開花する品種グループに類別されると考えられる。

栃木県で栽培されている主要品種は以上のような生育・開花特性を示すことから、シュートの発生回数と開花期をもとに分類していくと、次の3グループに大別される。

(1) 年2回シュートを発生し、

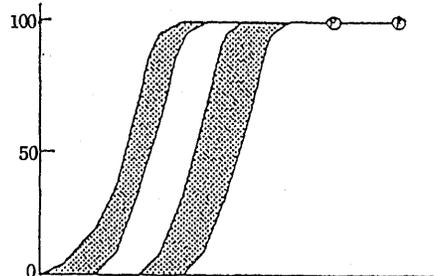
年1回開花する品種グループ

Lc. Irene Finney

Bc. Amy Wakasugi

Bc. Marcella Kocse  
'Pink Marvel'

Lc. Princes Margaret  
x  
Lc. South Esk



(2) 年2回シュートを発生し、

年2回開花する品種グループ

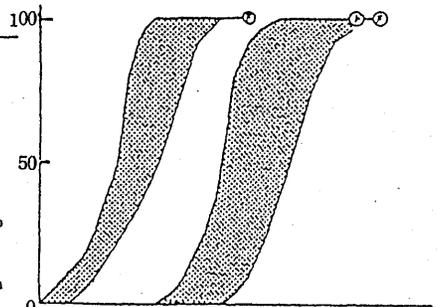
Lc. Drumbeat

Bl. Mem Helen Brown  
'Sweet Afton'

Lc. Olie Johnson  
'Fair Lady'

C. Mem Midori Nakano

Blc. Games Hausermen  
x  
G. Glorietta

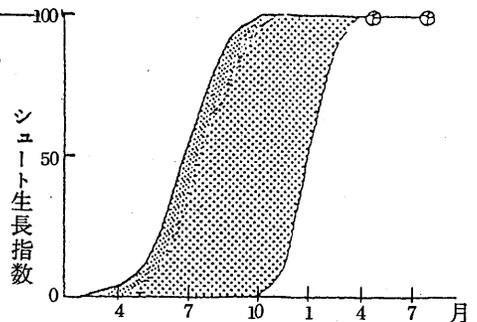


(3) 年1回シュートを発生し、

年1回開花する品種グループ

Pot. Lemon Tree  
'Yellow Magic'

L. purpurata



#### 4. 成果の要約

栃木県で栽培されている主要品種は生育・開花特性を、シュートの発生回数と開花期をもとに分類していくと、次の3グループに大別される。

1グループ；年2回シュートを発生し、年1回開花する品種グループ

2グループ；年2回シュートを発生し、年2回開花する品種グループ

3グループ；年1回シュートを発生し、年1回開花する品種グループ

(担当者 花き部 久地井恵美)